



# 昭和小 第20号

校長室便り  
文責  
生田 文明



## 今を大切に



平成三十年がスタートしました。今年は戊年、「いぬ」は、好奇心旺盛で、いろんなことに果敢に挑戦する動物です。そんな「いぬ」にあやかって、子どもたちには、前向きに挑戦し続ける年にしてほしいと願います

さて、九日の三学期始業式では、「今を大切に」を心がけ、挑戦し続けることで、また、進んで学習や運動に励むことで、夢や希望が叶うことを話しました。

自分の将来のことを考えると、何かとても遠くにあるように感じます。しかし、今日の続きとして明日があり、明日の続きとして明後日があります。将来は、今日、明日といった一日一日の積み重ねの先にあります。また、今日という日は、一時間・一分・一秒・の積み重ね。つまり、この一秒、今この瞬間をどう生きるかが将来につながるわけです。「今を大切に」と書いた条幅を子どもたちに示しながら、このことを子どもたちに説いていきました。

また、三学期は、短い学期ですが、各学年のまとめをしたり、次の学年の準備をしたりする大切な学期です。特に六年生にとっては、最上級生としてこれまで担ってきた児童会活動、登校班での役割等を五年生へ引き継ぎ、小学校六年間の総まとめをし、中学校へ向けての準備をする学期でもあります。

特に三学期の今だからこそ、自分の夢や希望をかなえるために、「今を大切に」に、一日一日を充実した日々にしてほしいと思います。



## 薬物乱用防止教室

十八日（木）、六年生の保健の学習の一環として、学校薬剤師の坂田先生を講師としてお招きし、薬物乱用防止教室を開催しました。

教室では、喫煙や飲酒が心身に及ぼす害、シンナーなどの薬物の害や依存症について、分かりやすく教えていただきました。また、友達などから誘われたときの断り方についても、具体的に教えていただきました

薬物に関して、「一回だけなら大丈夫」「飲むと痩せるよ」など、巧みな言葉で誘われます。そんなことは、決してありません。大切な心と体、そして命を守るために、絶対に薬物乱用をしないようにしましょう。



## 授業研究会（六年社会）

本校では、今年度の校内研修のテーマを「互いに違いを認め合いながら主体的に学び合い高め合う光っ子の育成」と題して、本年度、授業実践等とおして研究を進めてまいりました。

十七日（水）の六年社会「憲法と私たちのくらし」の授業では、講師として、八代教育事務所より大住先生に本校いただき、様々なアドバイスをいただくことができました。

主体的な学びとは何か。今日の授業で、

子どもたちにどんな姿が見られたら、主体的な学びをしていると言えるのか。また、一時間の授業のまとめや振り返りの意義・大切さについても教えていただきました。

授業では、日本が平和を維持できた理由について、これまでの授業で習ったことや修学旅行（長崎）での学習をとおして学んだことをもとに、自分と他の人の考えを比較検討、融合させながら、学びを深めていく活動を行う事ができました

## 愛・あいさつ運動

大雪・雨の中、

ご指導ありがとうございました

毎学期始めの一週間、登校の安全見守りとあいさつ運動を兼ねPTA活動の一環として実施していただいていたいただきました。新年度に備え、六年生から班長のたすきを引き継いだ三、四、五年生。班長として、下級生を気遣いながら先頭で歩くことの難しさ、責任の重さも感じる事ができたようです。また、この運動期間中は、積雪・雨で、道路が滑りやすく、いつも以上に安全確認が必要な登校となりました。そんな中、通学路や校門で、早朝からご指導いただきありがとうございました。

今後の登下校の安全確保のため、子どもたちの日々の登下校の様子、通学路の交通・道路状況でお気づきの点がありましたら、なんなりと学校まで、連絡をお願いします。

